

# ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (毎月分配型)

## 運用報告書(全体版)

第149期 (決算日 2020年8月17日)  
第150期 (決算日 2020年9月15日)  
第151期 (決算日 2020年10月15日)  
第152期 (決算日 2020年11月16日)  
第153期 (決算日 2020年12月15日)  
第154期 (決算日 2021年1月15日)

(作成対象期間 2020年7月16日～2021年1月15日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。1月と7月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan GB I-E M グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
125期末(2018年8月15日)	3,660	20	△ 6.2	13,965	△ 5.2	95.6	2,387
126期末(2018年9月18日)	3,553	20	△ 2.4	13,859	△ 0.8	93.9	2,283
127期末(2018年10月15日)	3,639	20	3.0	14,100	1.7	94.7	2,328
128期末(2018年11月15日)	3,756	20	3.8	14,341	1.7	94.8	2,367
129期末(2018年12月17日)	3,759	20	0.6	14,450	0.8	94.4	2,338
130期末(2019年1月15日)	3,705	20	△ 0.9	14,440	△ 0.1	95.1	2,301
131期末(2019年2月15日)	3,794	10	2.7	14,756	2.2	95.6	2,341
132期末(2019年3月15日)	3,829	10	1.2	15,029	1.9	95.3	2,281
133期末(2019年4月15日)	3,826	10	0.2	15,226	1.3	94.8	2,254
134期末(2019年5月15日)	3,645	10	△ 4.5	14,589	△ 4.2	94.4	2,130
135期末(2019年6月17日)	3,713	10	2.1	14,909	2.2	93.7	2,125
136期末(2019年7月16日)	3,813	10	3.0	15,418	3.4	92.7	2,132
137期末(2019年8月15日)	3,640	10	△ 4.3	14,788	△ 4.1	93.5	2,009
138期末(2019年9月17日)	3,737	10	2.9	15,293	3.4	96.1	2,049
139期末(2019年10月15日)	3,743	10	0.4	15,423	0.9	96.0	2,031
140期末(2019年11月15日)	3,802	10	1.8	15,393	△ 0.2	95.5	2,032
141期末(2019年12月16日)	3,874	10	2.2	15,826	2.8	95.7	2,062
142期末(2020年1月15日)	3,946	10	2.1	16,188	2.3	95.0	1,957
143期末(2020年2月17日)	3,901	10	△ 0.9	16,050	△ 0.9	95.2	1,906
144期末(2020年3月16日)	3,453	10	△ 11.2	14,030	△ 12.6	93.9	1,644
145期末(2020年4月15日)	3,358	10	△ 2.5	13,728	△ 2.2	92.2	1,567
146期末(2020年5月15日)	3,353	10	0.1	13,891	1.2	92.4	1,560
147期末(2020年6月15日)	3,538	10	5.8	14,875	7.1	91.2	1,640
148期末(2020年7月15日)	3,538	10	0.3	14,867	△ 0.1	93.9	1,636
149期末(2020年8月17日)	3,475	10	△ 1.5	14,941	0.5	88.7	1,600
150期末(2020年9月15日)	3,467	10	0.1	14,966	0.2	94.3	1,588
151期末(2020年10月15日)	3,373	10	△ 2.4	14,704	△ 1.7	94.8	1,536
152期末(2020年11月16日)	3,440	10	2.3	15,108	2.7	93.2	1,552
153期末(2020年12月15日)	3,503	10	2.1	15,601	3.3	94.7	1,557
154期末(2021年1月15日)	3,511	10	0.5	15,611	0.1	94.9	1,534

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J.P. Morgan GB I-E Mグローバルダイバーシファイド(円換算)は、J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケットグローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケットグローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

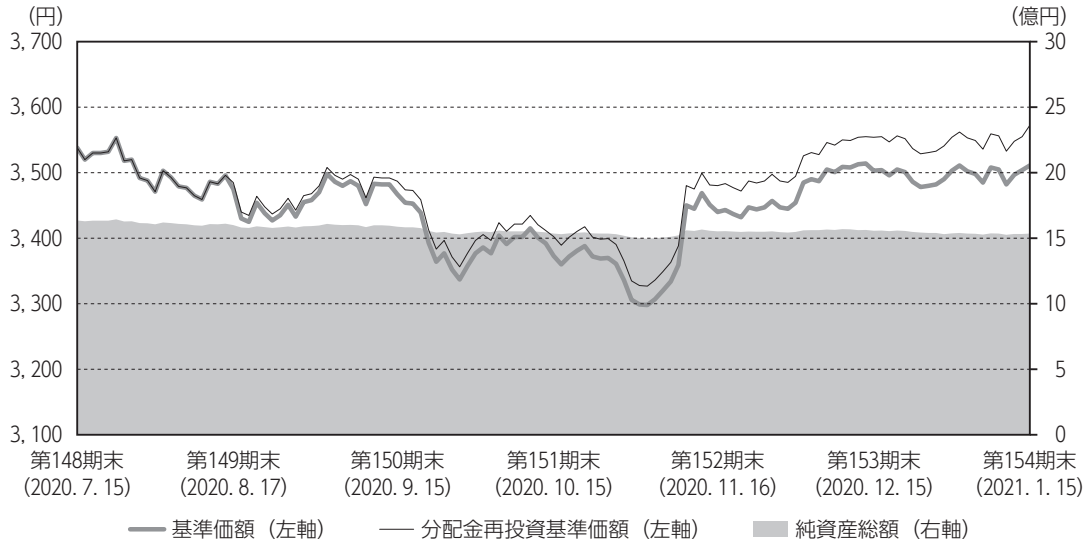
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第149期首：3,538円

第154期末：3,511円（既払分配金60円）

騰落率：1.0%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、投資している債券の値下がりや投資対象通貨が対円でおおむね下落（円高）したことがマイナス要因となりましたが、債券の利息収入は基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第149期	(期首) 2020年 7月15日	円 3,538	% —	14,867	% —	% 93.9
	7月末	3,471	△ 1.9	14,783	△ 0.6	90.9
	(期末) 2020年 8月17日	3,485	△ 1.5	14,941	0.5	88.7
第150期	(期首) 2020年 8月17日	3,475	—	14,941	—	88.7
	8月末	3,458	△ 0.5	14,826	△ 0.8	93.3
	(期末) 2020年 9月15日	3,477	0.1	14,966	0.2	94.3
第151期	(期首) 2020年 9月15日	3,467	—	14,966	—	94.3
	9月末	3,358	△ 3.1	14,507	△ 3.1	94.2
	(期末) 2020年10月15日	3,383	△ 2.4	14,704	△ 1.7	94.8
第152期	(期首) 2020年10月15日	3,373	—	14,704	—	94.8
	10月末	3,299	△ 2.2	14,488	△ 1.5	95.0
	(期末) 2020年11月16日	3,450	2.3	15,108	2.7	93.2
第153期	(期首) 2020年11月16日	3,440	—	15,108	—	93.2
	11月末	3,445	0.1	15,225	0.8	95.1
	(期末) 2020年12月15日	3,513	2.1	15,601	3.3	94.7
第154期	(期首) 2020年12月15日	3,503	—	15,601	—	94.7
	12月末	3,511	0.2	15,629	0.2	94.7
	(期末) 2021年 1月15日	3,521	0.5	15,611	0.1	94.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2020. 7. 16 ~ 2021. 1. 15）

## ■新興国債券市況

新興国債券市場は、個別国要因などにより、国によってまちまちな展開となりました。

## ・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、インフレ率が市場予想よりも上振れたことやギリシャとの軍事衝突懸念が高まったことなどから、金利は上昇しました。ロシアでは、利下げ期待が後退したことなどを背景に、金利は上昇しました。ポーランドでは、ドイツなど欧州圏の金利低下に連れて金利は低下しました。

## ・ アジア地域

インドネシアでは、中央銀行による利下げなどを背景に、金利は低下しました。インドでは、市場で利下げが予想されていましたが予想外に据え置きとなったことなどから、金利は上昇しました。フィリピンでは、市場の予想とは異なり、中央銀行によって利下げが実施されたことなどを背景に、金利は低下しました。

## ・ 中南米地域

ブラジルでは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に、金利は上昇しました。メキシコでは、米国大統領選挙でバイデン氏が勝利したことでトランプ大統領によるメキシコへの強硬路線からの転換が期待され、金利は低下しました。コロンビアでは、中央銀行による利下げが実施されたことなどを背景に、金利は低下しました。

## ■為替相場

新興国為替市場は、新型コロナウイルスの感染拡大などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、多くの新興国通貨が対円で下落しました。

## ・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、トルコとギリシャとの軍事衝突懸念の高まりや外貨準備高減少への懸念などから、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、新型コロナウイルスの感染拡大などから市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、欧州復興基金の成立がポーランドへ大きな恩恵を与えると期待されたことなどを背景に、対円で上昇しました。

## ・ アジア地域

インドネシア・ルピアやインド・ルピー、フィリピン・ペソは、新型コロナウイルスの感染拡大などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、市場のリスク回避姿勢の強まりを受けて対円で下落しました。メキシコ・ペソは、利下げ観測の抑制が通貨の上昇材料となり、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、原油価格の持ち直しが好感されて対円で上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## ポートフォリオについて

(2020.7.16～2021.1.15)

### ■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

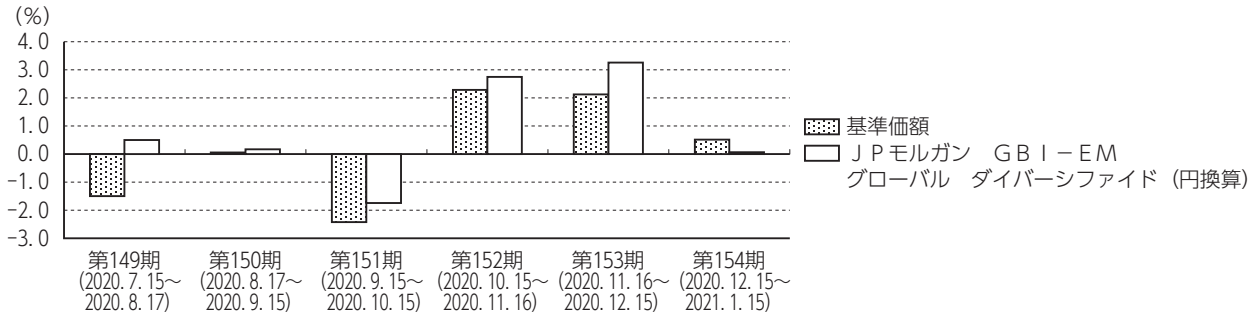
### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	2020年7月16日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月15日	2020年9月16日 ～2020年10月15日	2020年10月16日 ～2020年11月16日	2020年11月17日 ～2020年12月15日	2020年12月16日 ～2021年1月15日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.29	0.29	0.30	0.29	0.28	0.28
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	206	211	214	223	229	234

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 16.52円	✓ 15.01円	✓ 13.70円	✓ 18.31円	✓ 16.71円	✓ 14.58円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	39.92	40.09	40.24	40.42	40.82	40.99
(d) 分配準備積立金	159.55	165.91	170.79	174.33	182.25	188.81
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	216.00	221.03	224.74	233.06	239.80	244.39
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	206.00	211.03	214.74	223.06	229.80	234.39

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。



1万口当りの費用の明細

項 目	第149期～第154期 (2020. 7. 16～2021. 1. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	26円	0. 741%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3, 449円です。
(投 信 会 社)	(11)	(0. 332)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0. 387)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 063	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 056)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	28	0. 803	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

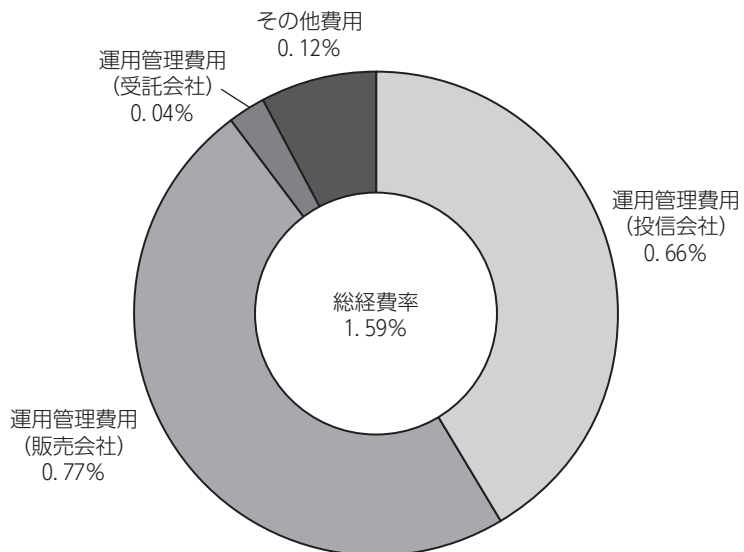
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年7月16日から2021年1月15日まで)

決算期	第149期～第154期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	3,080	4,035	98,465	129,377

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第148期末		第154期末	
	口数	評価額	口数	評価額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	1,225,342	1,129,956	1,527,362	1,527,362

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月17日)、(2020年9月15日)、(2020年10月15日)、(2020年11月16日)、(2020年12月15日)、(2021年1月15日)現在

項目	第149期末	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,608,761,026円</b>	<b>1,598,132,064円</b>	<b>1,542,697,582円</b>	<b>1,558,963,503円</b>	<b>1,563,759,256円</b>	<b>1,545,058,425円</b>
コール・ローン等	14,093,369	13,998,129	13,753,942	13,548,664	13,665,473	13,545,340
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド(評価額)	1,593,078,031	1,580,552,468	1,528,641,305	1,544,937,471	1,549,851,971	1,527,362,762
未収入金	1,589,626	3,581,467	302,335	477,368	241,812	4,150,323
<b>(B) 負債</b>	<b>8,012,458</b>	<b>9,968,724</b>	<b>6,500,725</b>	<b>6,618,319</b>	<b>6,464,467</b>	<b>10,272,392</b>
未払収益分配金	4,606,393	4,581,398	4,554,471	4,513,155	4,446,120	4,371,516
未払解約金	1,236,181	3,499,790	27,172	86,347	142,518	3,905,892
未払信託報酬	2,157,819	1,865,008	1,886,053	1,974,745	1,821,576	1,929,939
その他未払費用	12,065	22,528	33,029	44,072	54,253	65,045
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,600,748,568</b>	<b>1,588,163,340</b>	<b>1,536,196,857</b>	<b>1,552,345,184</b>	<b>1,557,294,789</b>	<b>1,534,786,033</b>
元本	4,606,393,219	4,581,398,578	4,554,471,225	4,513,155,173	4,446,120,091	4,371,516,899
次期繰越損益金	△ 3,005,644,651	△ 2,993,235,238	△ 3,018,274,368	△ 2,960,809,989	△ 2,888,825,302	△ 2,836,730,866
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>4,606,393,219口</b>	<b>4,581,398,578口</b>	<b>4,554,471,225口</b>	<b>4,513,155,173口</b>	<b>4,446,120,091口</b>	<b>4,371,516,899口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	3,475円	3,467円	3,373円	3,440円	3,503円	3,511円

\*第148期末における元本額は4,623,792,969円、当作成期間(第149期～第154期)中における追加設定元本額は32,129,668円、同解約元本額は284,405,738円です。

\*第154期末の計算口数当りの純資産額は3,511円です。

\*第154期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,836,730,866円です。

■投資信託財産の構成

2021年1月15日現在

項目	第154期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	1,527,362	98.9
コール・ローン等、その他	17,695	1.1
投資信託財産総額	1,545,058	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=103.84円、1トルコ・リラ=14.09円、1メキシコ・ペソ=5.27円、1フィリピン・ペソ=2.16円、100コロンビア・ペソ=3.01円、1インド・ルピー=1.43円、100インドネシア・ルピア=0.74円、1ブラジル・レアル=19.95円、1ロシア・ルーブル=1.42円、1ポーランド・ズロチ=27.77円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第154期末における外貨建純資産(16,978,489千円)の投資信託財産総額(17,047,253千円)に対する比率は、99.6%です。

## ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

### ■損益の状況

第149期 自 2020年7月16日 至 2020年8月17日    第151期 自 2020年9月16日 至 2020年10月15日    第153期 自 2020年11月17日 至 2020年12月15日  
 第150期 自 2020年8月18日 至 2020年9月15日    第152期 自 2020年10月16日 至 2020年11月16日    第154期 自 2020年12月16日 至 2021年1月15日

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
(A) 配当等収益	△ 253円	△ 423円	△ 249円	△ 190円	△ 224円	△ 165円
受取利息	14	1	1	—	1	2
支払利息	△ 267	△ 424	△ 250	△ 190	△ 225	△ 167
(B) 有価証券売買損益	△ 22,429,176	2,556,921	△ 36,182,363	36,583,705	34,251,371	9,933,966
売買益	112,470	2,613,111	204,969	36,815,515	34,508,666	10,057,575
売買損	△ 22,541,646	△ 56,190	△ 36,387,332	△ 231,810	△ 257,295	△ 123,609
(C) 信託報酬等	△ 2,169,884	△ 1,875,471	△ 1,896,595	△ 1,985,788	△ 1,831,757	△ 1,940,731
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 24,599,313	681,027	△ 38,079,207	34,597,727	32,419,390	7,993,070
(E) 前期繰越損益金	△ 1,239,522,262	△ 1,260,563,140	△ 1,255,976,668	△ 1,285,613,012	△ 1,234,272,637	△ 1,185,046,107
(F) 追加信託差損益金	△ 1,736,916,683	△ 1,728,771,727	△ 1,719,664,022	△ 1,705,281,549	△ 1,682,525,935	△ 1,655,306,313
(配当等相当額)	( 18,389,373)	( 18,370,964)	( 18,331,668)	( 18,243,725)	( 18,152,402)	( 17,921,822)
(売買損益相当額)	(△ 1,755,306,056)	(△ 1,747,142,691)	(△ 1,737,995,690)	(△ 1,723,525,274)	(△ 1,700,678,337)	(△ 1,673,228,135)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 3,001,038,258	△ 2,988,653,840	△ 3,013,719,897	△ 2,956,296,834	△ 2,884,379,182	△ 2,832,359,350
(H) 収益分配金	△ 4,606,393	△ 4,581,398	△ 4,554,471	△ 4,513,155	△ 4,446,120	△ 4,371,516
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,005,644,651	△ 2,993,235,238	△ 3,018,274,368	△ 2,960,809,989	△ 2,888,825,302	△ 2,836,730,866
追加信託差損益金	△ 1,736,916,683	△ 1,728,771,727	△ 1,719,664,022	△ 1,705,281,549	△ 1,682,525,935	△ 1,655,306,313
(配当等相当額)	( 18,389,373)	( 18,370,964)	( 18,331,668)	( 18,243,725)	( 18,152,402)	( 17,921,822)
(売買損益相当額)	(△ 1,755,306,056)	(△ 1,747,142,691)	(△ 1,737,995,690)	(△ 1,723,525,274)	(△ 1,700,678,337)	(△ 1,673,228,135)
分配準備積立金	76,504,523	78,311,862	79,474,699	82,430,275	84,021,685	84,543,820
繰越損益金	△ 1,345,232,491	△ 1,342,775,373	△ 1,378,085,045	△ 1,337,958,715	△ 1,290,321,052	△ 1,265,968,373

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,613,969円	6,881,078円	6,242,920円	8,264,167円	7,433,053円	6,373,994円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	18,389,373	18,370,964	18,331,668	18,243,725	18,152,402	17,921,822
(d) 分配準備積立金	73,496,947	76,012,182	77,786,250	78,679,263	81,034,752	82,541,342
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	99,500,289	101,264,224	102,360,838	105,187,155	106,620,207	106,837,158
(f) 分配金	4,606,393	4,581,398	4,554,471	4,513,155	4,446,120	4,371,516
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	94,893,896	96,682,826	97,806,367	100,674,000	102,174,087	102,465,642
(h) 受益権総口数	4,606,393,219口	4,581,398,578口	4,554,471,225口	4,513,155,173口	4,446,120,091口	4,371,516,899口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## 運用報告書 第26期 (決算日 2021年1月15日)

(作成対象期間 2020年7月16日～2021年1月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

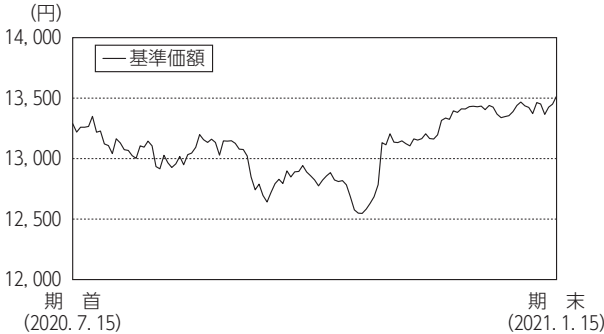
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J Pモルガン GBI-E M グロ ーバ ル ダイバ ーシ ャイ ド (円換 算)		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
	円	%		%	%
(期首) 2020年 7月15日	13,289	—	14,867	—	94.4
7月 末	13,042	△ 1.9	14,783	△ 0.6	91.4
8月 末	13,046	△ 1.8	14,826	△ 0.3	93.8
9月 末	12,719	△ 4.3	14,507	△ 2.4	94.6
10月 末	12,549	△ 5.6	14,488	△ 2.5	95.5
11月 末	13,162	△ 1.0	15,225	2.4	95.5
12月 末	13,468	1.3	15,629	5.1	95.2
(期末) 2021年 1月15日	13,517	1.7	15,611	5.0	95.4

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,289円 期末：13,517円 騰落率：1.7%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、投資している債券の値下がりや投資対象通貨が対円でおおむね下落 (円高) したことがマイナス要因となりましたが、債券の利息収入は基準価額のプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市場

新興国債券市場は、個別国要因などにより、国によってまちまちな展開となりました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、インフレ率が市場予想よりも上振れたことやギリシャとの軍事衝突懸念が高まったことなどから、金利は上昇しました。ロシアでは、利下げ期待が後退したことなどを背景に、金利は上昇しました。ポーランドでは、ドイツなど欧州圏の金利低下に連れて金利は低下しました。

・ アジア地域

インドネシアでは、中央銀行による利下げなどを背景に、金利は低下しました。インドでは、市場で利下げが予想されていたが予想外に据え置きとなったことなどから、金利は上昇しました。フィリピンでは、市場の予想とは異なり、中央銀行によって利下げが実施されたことなどを背景に、金利は低下しました。

・ 中南米地域

ブラジルでは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に、金利は上昇しました。メキシコでは、米国大統領選挙でバイデン氏が勝利したことでトランプ大統領によるメキシコへの強硬路線からの転換が期待され、金利は低下しました。コロンビアでは、中央銀行による利下げが実施されたことなどを背景に、金利は低下しました。

○ 為替相場

新興国為替市場は、新型コロナウイルスの感染拡大などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、多くの新興国通貨が対円で下落しました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、トルコとギリシャとの軍事衝突懸念の高まりや外貨準備高減少への懸念などから、対円で下落しました。ロシア・ルーブルは、新型コロナウイルスの感染拡大などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、欧州復興基金の成立がポーランドへ大きな恩恵を与えると期待されたことなどを背景に、対円で上昇しました。

・ アジア地域

インドネシア・ルピアやインド・ルピー、フィリピン・ペソは、新型コロナウイルスの感染拡大などから市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。

・ 中南米地域

ブラジル・レアルは、市場のリスク回避姿勢の強まりを受けて対円で下落しました。メキシコ・ペソは、利下げ観測の抑制が通貨の上昇材料となり、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、原油価格の持ち直しが好感されて対円で上昇しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1 (年) 程度～3 (年) 程度でコントロールします。

## ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

### ◆ポートフォリオについて

- 通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- 欧州・中東・アフリカ地域においては、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- 債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1(年)程度～3(年)程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

### 《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1(年)程度～3(年)程度でコントロールします。

### ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	8
(保管費用)	( 7)
(その他)	( 0)
合計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2020年7月16日から2021年1月15日まで)

		買付額	売付額
外	トルコ	国債証券 千トルコ・リラ 42,163	千トルコ・リラ 20,389 ( —)
		特殊債券	— ( 20,000)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ — ( —)
		フィリピン	国債証券
	特殊債券		159,600 ( 190,000)
	コロンビア	国債証券	千コロンビア・ペソ 18,168,240 ( 18,300,000)
		インド	国債証券
	特殊債券		216,252 ( 270,000)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 62,160,000 ( 69,000,000)
		特殊債券	23,460,000 ( 33,000,000)
ブラジル	国債証券	千ブラジル・リアル 41,400 ( 40,000)	
ロシア	国債証券	千ロシア・ルーブル 168,302 ( —)	
ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 22,094 ( —)	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。



■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年7月16日から2021年1月15日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Poland Government Bond (ポーランド) 2022/7/25	574,577	Poland Government Bond (ポーランド) 5.75% 2022/9/23	672,206
Colombian TES (コロンビア) 7% 2022/5/4	510,527	India Government Bond (インド) 8.79% 2021/11/8	369,807
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.25% 2021/7/15	459,984	Turkey Government Bond (トルコ) 10.6% 2026/2/11	211,436
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	438,129	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 4.75% 2021/1/19	181,811
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2022/1/1	387,817	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.5% 2021/8/18	146,420
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5.25% 2023/3/9	346,332	Colombian TES (コロンビア) 7% 2022/5/4	126,535
Turkey Government Bond (トルコ) 9.2% 2021/9/22	304,469	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 8.3% 2020/10/2	115,372
India Government Bond (インド) 6.84% 2022/12/19	297,510	PHILIPPINE GOVERNMENT (フィリピン) 6.25% 2028/3/22	104,512
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 20.5% 2022/2/14	209,581	Turkey Government Bond (トルコ) 12.4% 2028/3/8	64,113
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 6% 2021/2/24	182,584		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
			千円	%	%	%	%	%
トルコ	千トルコ・リラ 134,000	千トルコ・リラ 129,386	1,823,055	10.7	8.6	1.7	1.0	8.0
メキシコ	千メキシコ・ペソ 350,000	千メキシコ・ペソ 357,076	1,881,795	11.0	—	1.6	—	9.5
フィリピン	千フィリピン・ペソ 780,000	千フィリピン・ペソ 818,587	1,768,148	10.4	—	2.0	2.0	6.4
コロンビア	千コロンビア・ペソ 55,000,000	千コロンビア・ペソ 60,508,340	1,821,301	10.7	—	2.8	0.4	7.5
インド	千インド・ルピー 1,088,500	千インド・ルピー 1,168,082	1,670,357	9.8	—	2.3	1.4	6.1
インドネシア	千インドネシア・ルピア 228,000,000	千インドネシア・ルピア 238,714,350	1,766,486	10.4	—	2.5	—	7.8
ブラジル	千ブラジル・リアル 85,000	千ブラジル・リアル 91,208	1,819,602	10.7	—	1.4	1.3	8.0
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,227,000	千ロシア・ルーブル 1,297,908	1,843,030	10.8	—	3.4	0.7	6.8
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 65,000	千ポーランド・ズロチ 66,510	1,846,994	10.8	—	0.7	—	10.1
合計	—	—	16,240,772	95.4	8.6	18.3	6.8	70.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			償 還 年 月 日
				額 面 金 額	未 評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	千トルコ・リラ 3,000	千トルコ・リラ 2,665	千円 37,551	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	10,000	9,240	130,194	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	19,000	17,268	243,308	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	9.2000	24,000	23,095	325,421	2021/09/22
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	51,000	49,067	691,355	2022/03/02
	Turkey Government Bond	国債証券	12.4000	3,000	2,916	41,089	2028/03/08
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	20.5000	15,000	15,476	218,066	2022/02/14
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	26.5000	9,000	9,657	136,068	2021/10/25
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		134,000	129,386	1,823,055	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 45,000	千メキシコ・ペソ 51,534	271,588	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	6.5000	90,000	90,661	477,786	2021/06/10
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	210,000	209,880	1,106,069	2021/11/24
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	5,000	5,000	26,351	2021/01/19
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		350,000	357,076	1,881,795	
フィリピン	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	千フィリピン・ペソ 130,000	千フィリピン・ペソ 154,354	333,405	2028/03/22
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.5000	500,000	505,395	1,091,653	2021/08/14
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.2500	150,000	158,838	343,090	2023/03/09
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		780,000	818,587	1,768,148	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ 4,000,000	千コロンビア・ペソ 5,189,520	156,204	2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	7.0000	40,000,000	42,478,800	1,278,611	2022/05/04
	Colombian TES	国債証券	10.0000	2,000,000	2,440,520	73,459	2024/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.5000	9,000,000	10,399,500	313,024	2026/08/26
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		55,000,000	60,508,340	1,821,301	
インド	India Government Bond	国債証券	8.7900	千インド・ルピー 100,000	千インド・ルピー 104,086	148,842	2021/11/08
	India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	131,902	188,619	2043/12/23
	India Government Bond	国債証券	8.8300	150,000	166,203	237,670	2023/11/25
	India Government Bond	国債証券	8.1700	120,000	143,517	205,230	2044/12/01
	India Government Bond	国債証券	6.8400	200,000	209,700	299,871	2022/12/19
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	86,000	83,991	120,108	2021/06/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	9,500	9,065	12,963	2021/10/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.0000	23,000	22,859	32,689	2021/04/28
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.9000	20,000	20,278	28,997	2022/12/20
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.0000	125,000	125,256	179,116	2021/02/24
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	4.7000	155,000	151,222	216,248	2022/06/07
	通貨小計	銘柄数 金 額	11銘柄		1,088,500	1,168,082	1,670,357

ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 20,000,000	千インドネシア・ルピア 22,683,600	167,858	2036/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	60,000,000	61,317,600	453,750	2021/07/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	30,000,000	35,378,700	261,802	2044/02/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	7.4500	23,000,000	23,405,950	173,204	2021/08/20
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	55,000,000	55,610,500	411,517	2022/03/01
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.2500	40,000,000	40,318,000	298,353	2021/06/15
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		228,000,000	238,714,350	1,766,486	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル 45,000	千ブラジル・レアル 48,955	976,653	2023/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	10,000	11,267	224,780	2025/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	10,000	11,597	231,374	2029/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	20,000	19,388	386,794	2022/01/01
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		85,000	91,208	1,819,602	
ロシア	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.1500	千ロシア・ルーブル 282,000	千ロシア・ルーブル 318,707	452,565	2027/02/03
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.0000	75,000	78,876	112,004	2023/08/16
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.5000	670,000	683,942	971,198	2021/08/18
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.4000	120,000	126,877	180,165	2022/12/07
	Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.6500	80,000	89,504	127,095	2030/04/10
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		1,227,000	1,297,908	1,843,030	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.0000	千ポーランド・ズロチ 10,000	千ポーランド・ズロチ 10,057	279,282	2021/04/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.2500	30,000	30,885	857,676	2022/04/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.7500	4,000	4,562	126,707	2029/10/25
	Poland Government Bond	国債証券	—	21,000	21,005	583,327	2022/07/25
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		65,000	66,510	1,846,994	
合 計	銘柄数 金 額	49銘柄				16,240,772	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

### ■投資信託財産の構成

2021年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	16,240,772 千円	95.3 %
コール・ローン等、その他	806,480	4.7
投資信託財産総額	17,047,253	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=103.84円、1トルコ・リラ=14.09円、1メキシコ・ペソ=5.27円、1フィリピン・ペソ=2.16円、100コロンビア・ペソ=3.01円、1インド・ルピー=1.43円、100インドネシア・ルピア=0.74円、1ブラジル・リアル=19.95円、1ロシア・ルーブル=1.42円、1ポーランド・ズロチ=27.77円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(16,978,489千円)の投資信託財産総額(17,047,253千円)に対する比率は、99.6%です。

### ■損益の状況

当期 自 2020年7月16日 至 2021年1月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	578,669,390円
受取利息	578,682,438
支払利息	△ 13,048
(B) 有価証券売買損益	△ 294,832,743
売買益	397,547,925
売買損	△ 692,380,668
(C) その他費用	△ 10,289,476
(D) 当期損益金 (A + B + C)	273,547,171
(E) 前期繰越損益金	4,439,727,753
(F) 解約差損益金	△ 283,653,185
(G) 追加信託差損益金	1,708,984
(H) 合計 (D + E + F + G)	4,431,330,723
次期繰越損益金 (H)	4,431,330,723

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年1月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	17,047,253,280円
コール・ローン等	456,367,513
公社債 (評価額)	16,240,772,322
未収入金	10,092
未収利息	299,794,439
前払費用	50,308,914
(B) 負債	16,195,159
未払解約金	16,195,159
(C) 純資産総額 (A - B)	17,031,058,121
元本	12,599,727,398
次期繰越損益金	4,431,330,723
(D) 受益権総口数	12,599,727,398口
1万口当り基準価額 (C/D)	13,517円

\* 期首における元本額は13,499,913,927円、当作成期間中における追加設定元本額は5,637,270円、同解約元本額は905,823,799円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (毎月決算型) 11,202,209,637円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (年1回決算型) 266,810,322円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (毎月分配型) 1,129,956,915円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (年1回決算型) 750,524円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,517円です。